

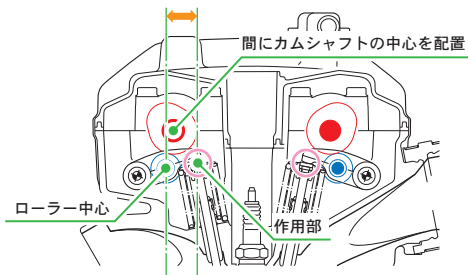
27 件の特許技術が生んだ「次世代 Sport Quarter」

■コンパクトで、上質感のある環境型エンジンを実現

エンジン系：表記したものを含む計 9 件

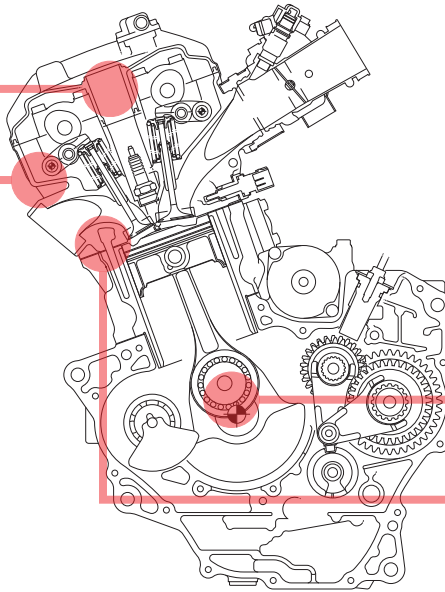
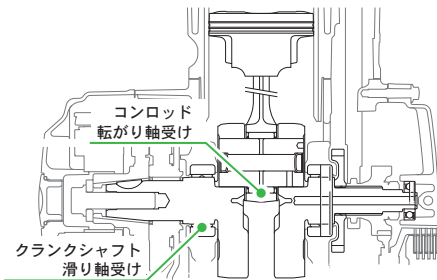
【燃費を向上させた動弁系】

ローラーロッカーアームとカムシャフトの配置を工夫することで、DOHC エンジンの二輪車として、世界で初めてローラーロッカーアームを採用しながら、ヘッド回りの小型化を達成。



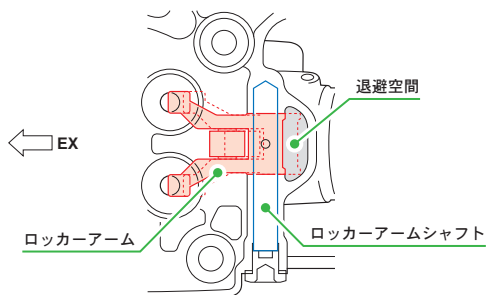
【静粛性に優れたクランクシャフト機構】

クランクシャフトを、メタル軸受けにすることで、クランクケースの小型化が達成できるだけでなく、クランクシャフトからクランクケースへ伝わる振動を抑制し、高出力のエンジンでありながら高い静粛性を実現。



【メンテナンス性を向上させた動弁系】

ロッカーアームシャフトを抜くだけで、シム交換ができるように、ロッカーアームが退避可能な空間をシリンダヘッドに設けたので、カムシャフトを外さずにシム交換が可能。



【シンプルデザインを実現した冷却機構】

冷却水バイパス通路をシリンダーブロックとシリンダーヘッド内に設けることで、別途ホースを用いエンジンの外に配管する場合と比べ、エンジンをコンパクトにすることができる。またエンジンの外観もすっきりとしたシンプルなデザインを実現。

